

# 下田小学校空調設備整備工事

## 設計図

機械設備工事			機械設備工事		
図面番号	図面リスト	縮 尺	図面番号	図面リスト	縮 尺
M－01	機械設備工事特記仕様書（1）	——	M－16	仮設足場 立面図・平面図（参考図）	1：100
M－02	機械設備工事特記仕様書（2）	——	E－01	電気設備工事特記仕様書（1）	——
M－03	機械設備工事特記仕様書（3）	——	E－02	電気設備工事特記仕様書（2）	——
M－04	案内図・配置図	1：400	E－03	構内配電線路図	1：200
M－05	全体平面図	1：200	E－04	動力電源盤結線図	1：200
M－06	機器表	——	E－05	動力設備図	1：200
M－07	空気調和設備 1階平面図	1：100			
M－08	空気調和設備 2階平面図	1：100			
M－09	空気調和設備 3階平面図	1：100			
M－10	部分詳細図（参考図）	——			
M－11	自動制御設備 系統図	——			
M－12	1階平面図 自動制御設備	1：100			
M－13	2階平面図 自動制御設備	1：100			
M－14	3階平面図 自動制御設備	1：100			
M－15	天井改修 各階平面図	1：200			

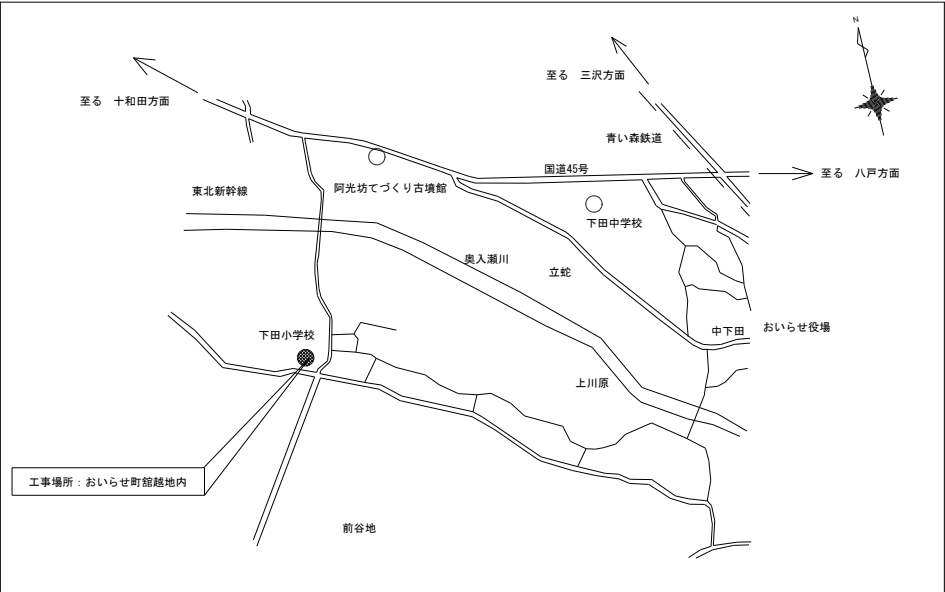
おいらせ町 学務課

苓北設備設計 株式会社

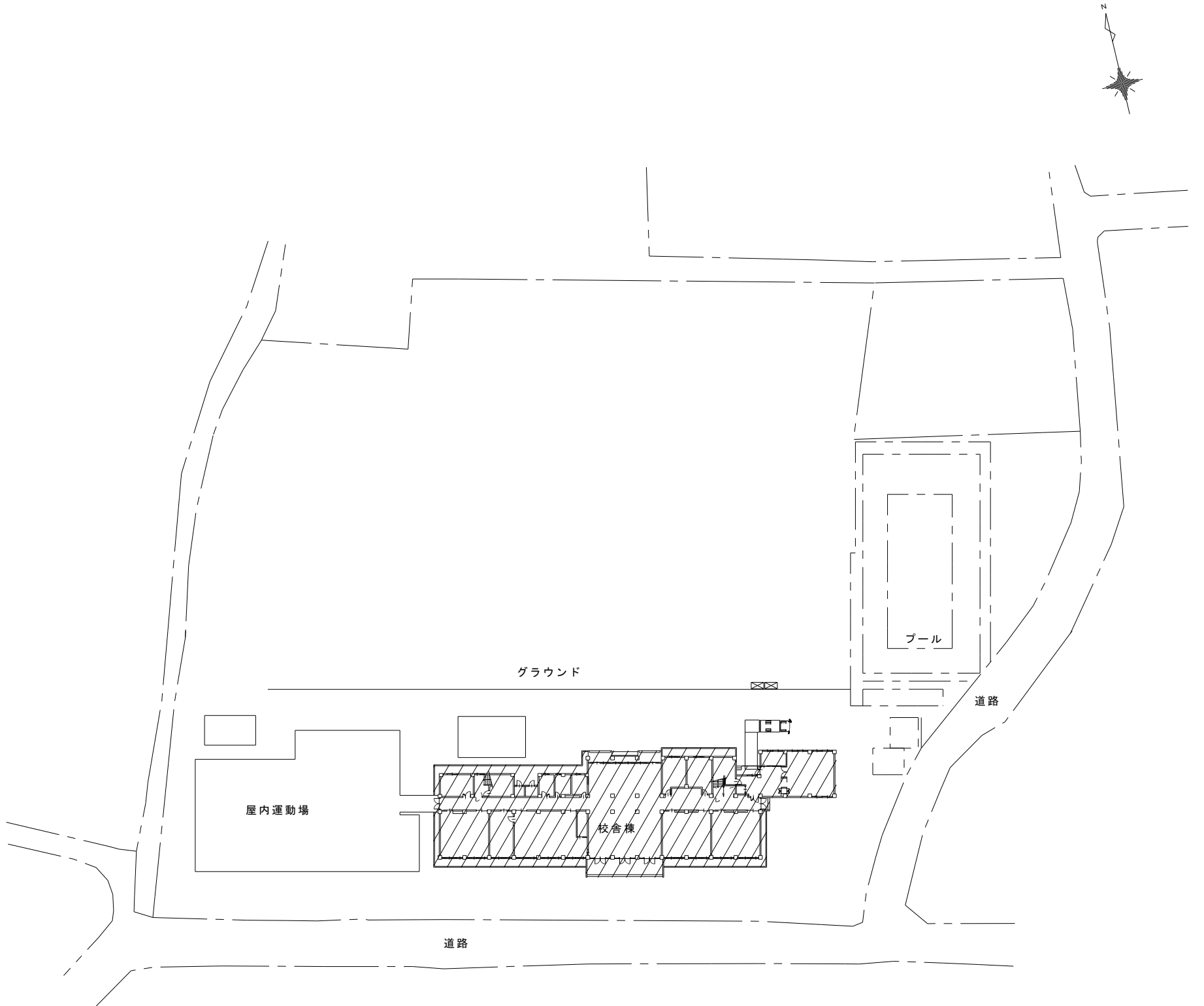




工 事 区 分 表(他工事との取合い等)		区分はO印を適用する					A 建築工事 E 電気設備工事 M 機械設備工事 EV エレベーター設備工事					※複数箇所にO印があるものは、各工事を適用する																
項 目		A	E	M	EV	備 考	項 目		A	E	M	EV	備 考	項 目		A	E	M	EV	備 考	項 目		A	E	M	EV	備 考	
躯体関係	RC造(梁・壁・床)の貫通孔・開口部						その他	トラフ・ピット類(ふたを含む)	O						事務室廻り	フリーアクセスフロアパネル切込み加工	O											
	貫通スリーブ	O						RC造各種ピット	O								フリーアクセスフロア給排気グリル	O										
	貫通スリーブの補強	O						同上用マンホール・タラップ	O								フリーアクセスフロアコンセント	O										
	開口部の型枠・補強	O						排水溝	O								壁・天井空調給排気グリル			O								
	貫通スリーブ・開口部の墨出し	O	O	O	O			オイルサービスタンクの防油堤	O																			
	貫通スリーブ・型枠部の穴埋め	O	O	O	O			フリーアクセスフロア内の防水堤	O																			
S・SRC造(梁・壁・床)の貫通孔・開口部	鉄骨貫通鋼管スリーブ	O					仕 上 関 係	既設埋設配管配線調査(×線探索含む)	O	O	O				その他	感知器連動防火戸のリリース用切込み	O											
	貫通スリーブ	O	O	O	O											消火器ボックス	O											
	貫通スリーブの補強	O						軽鉄天井・壁下地	ボード類の切り込み	O							表面仕上が必要な全熱交換機等の表面仕上	O									ボード類、塗装のみ	
	開口部の型枠・補強	O							下地材の切込み・補強	O							壁・天井・床点検口	O									M・E用含む	
	貫通スリーブ・開口部の墨出し	O	O	O	O				開口部の墨だし	O	O	O	O				駆動装置が電動の建具類の1次電源1次・2次配管、及び手元電源スイッチ	O									レニルビータ財の手元スイッチを含む	
	貫通スリーブ・型枠部の穴埋め	O	O	O	O	防火・防煙区画										同上本体・駆動装置・検出装置(センサー)	O											
設備機器の基礎	予備スリーブの穴埋め	O	O	O	O	防火・防煙区画									駆動装置が電動のブラインド・排煙オペレーター等の1次配線及び1次・2次配管	O												
	機器取り付け用アンカー・架台		O	O	O		可動間仕切	切込み・補強	O						同上本体・操作スイッチ及び2次配線	O												
	基礎			O				各種ボックス類	O	O	O				映像音響設備のある室で操作卓にスイッチを組み込む電動ブラインド	O												
															電動スクリーン及びボックス	O												
															電気錠及び扉～枠通電金具及び2次配線	O												
															同上用1次配線及び1次・2次配管	O												
														避雷導体の接続	O													
エレベーター関係	機械室・昇降路の躯体	O					吊りボルト及びインサート	設備機器類用			O	O			笠木を棟上げ導体とした場合の笠木～笠木の接続	O												
	機械室の床開口	O													ルーフドレン及びたてどい	O												
	機械室の床配管ピット・蓋	O						給排気関係	外壁ガラリ	O						煙突の水抜き管(排水管)	O											
	機械室の上げ床コンクリート打設・仕上	O							防風板	O						地震感知器の配管配線			O									
	機械室内換気設備			O					ウェザーカバー・ベントキャップ				O			防煙がとと連動制御器までの配管配線及び連動制御器から煙感知器までの配管配線		O										
	巻上機周囲のチェッカープレート敷				O				排気フード(標準詳細図によるステンレス製)	O						排水・バルコニー廻り	雨水排水設備	O										
	昇降路内ピット防水	O					排気フード(レンジフード等既製品)					O				くつ洗いの排水金物・排水管	O											
	エレベーター関係	ピット点検タラップ				O			水廻り機器	鏡(既製品)				O			オイルタンク廻り	オイルタンク本体				O	O					
		各階出入口穴あけ・同補強	O					鏡(注文品)		O						オイルタンクの外郭、基礎(充填砂共)		O										
		三方枠取付・枠廻り埋戻し・同補強				O		多機能便所手すり・便器類手すり		O						同上杭及び杭頭処理		O										
		出入口扉・三方枠及び幕板				O		トイレブース内小物棚		O																		
		昇降路からS造の時の出入口扉・三方枠及び幕板の固定用鋼材	O					ベビーシート		O																		
昇降路の中間ビーム・フック・リフト・フック等とは、他昇降路内の鋼製部一式を昇降路からS造の時の中間ビーム及びフックの受けベース		O					ユニットバス・シャワーユニット					O				ユニット型浄化槽		O										
エレベーター関係		機械室天井・昇降路内のフック取付	O					給排気関係	既製浴槽				O			その他												
		昇降機用吊りフック(必要な場合、建築工事へ支給)				O			コンクリート浴槽	O																		
		ホール押釦・インジケータなどの壁開口	O						浴槽排水金物					O														
		昇降路内頂部煙感知器熱感知器設備工事		O					洗濯機パン					O														
		ピット内点検用コンセント設備工事		O																								
		E・V制御盤までの動力・照明用電源、アース防炎器具、圧着設備(館内放送用)配管・配線工事		O																								
	エレベーター関係	E・V制御盤からエレベーター内配管カメラまでの配管・配線工事				O	監視カメラ含む	給排気関係																				
		E・V制御盤から監視カメラ用の配管カメラまでの配管・配線工事				O	電気設備のモニタ装置に映像を表示する場合																					
		E・V制御盤からE・V監視又は警報警までの制御及びインターホンの配管・配線工事				O																						
		E・V制御盤又はE・V監視までの床下遠隔監視用(無誘引線)の配管工事				O																						
		E・V制御盤又はE・V監視までの緊急地震速報受信用の配管工事				O																						
		動力計利用電力計から自動制御盤までの配管・配線工事				O																						



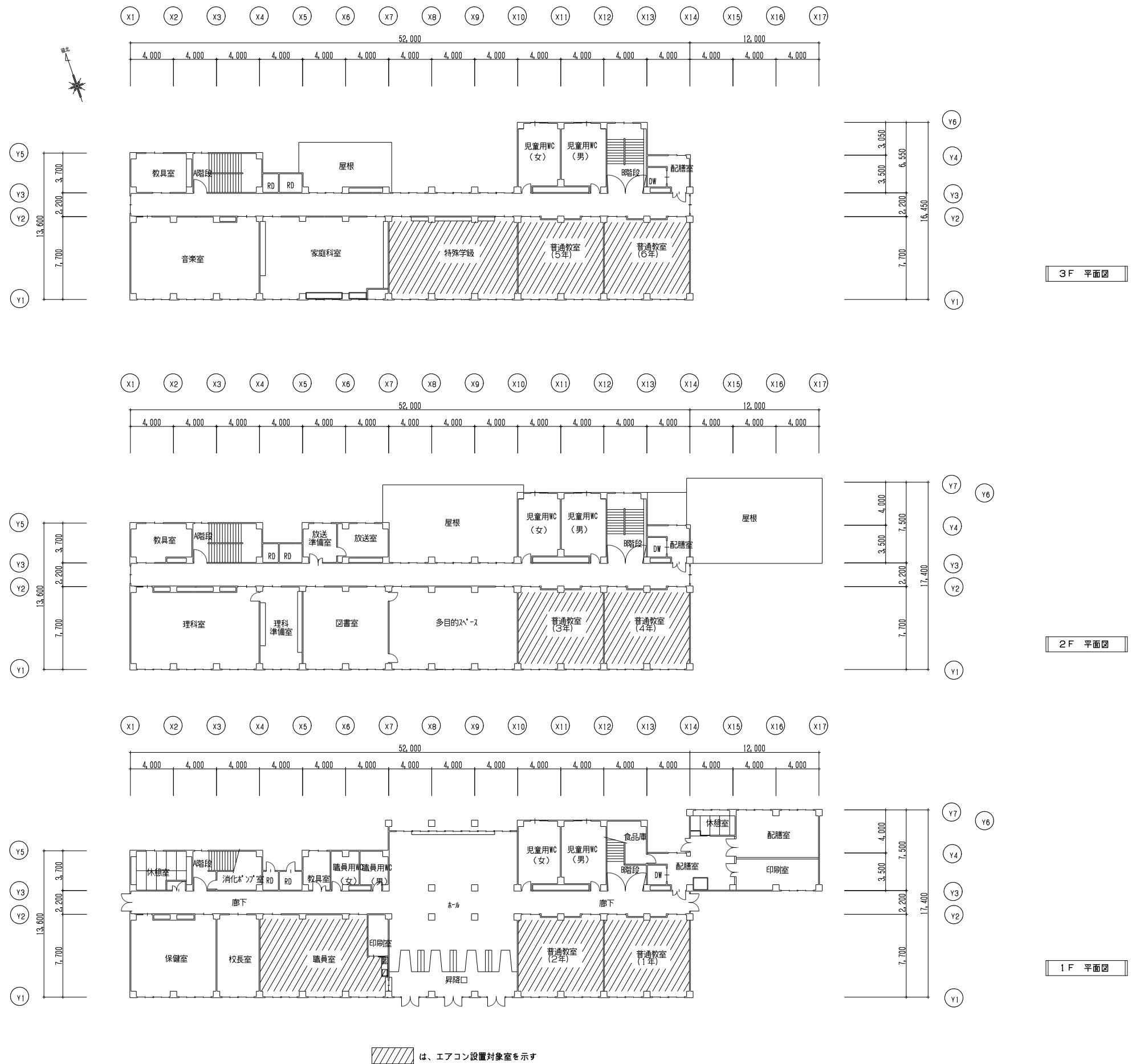
案内図 S=NON



配置図 S=1:400

工事対象範囲を示す。

承認	担当	製図



承認	担当	製図

空気調和設備機器一覧表

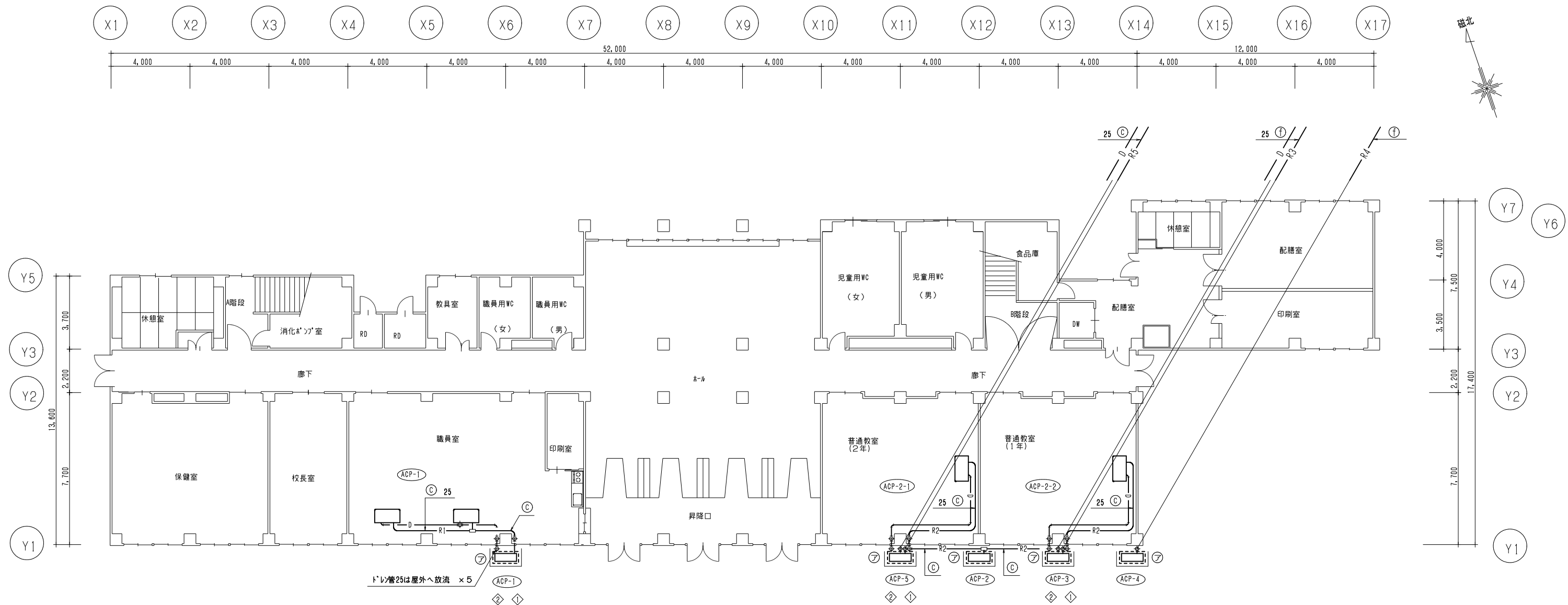
記 号	機 器 名	仕 様	電 気 仕 様	室 名	台 数	備 考
ACP-1	空気熱源ヒートポンプ パッケージ型空気調和機	型 式：セパレート・同時ツイン・天吊露出型 冷房能力：14.0 kW（最大16.0 kW） 暖房能力：－ kW 付属品： 架台・防雪屋根一式 ワイヤレスリモコン・防振吊金具	3φ×200V 「室外機」 圧縮機 3.3kW  送風機 0.060kW x 2 「室内機」 送風機 0.095kW x 2	屋 外 「室外機」  1F 職員室  「室内機」	1	夏期:室内 28.0℃(DB)
ACP-2	空気熱源ヒートポンプ パッケージ型空気調和機	型 式：EHPマルチ 冷房能力：25.0 kW（最大28.0 kW） 暖房能力：－ kW 付属品： 架台・防雪屋根一式	3φ×200V 圧縮機 6.35 kW  送風機 0.20 kW x 2	屋 外	1	夏期:室内 28.0℃(DB)
ACP-2-1		型 式：天吊露出型 冷房能力：14.0 kW 暖房能力：－ kW 付属品： ワイヤレスリモコン・防振吊金具	1φ×200V×0.16kW	1F 普通教室 （2年）	1	
ACP-2-2		型 式：天吊露出型 冷房能力：14.0 kW 暖房能力：－ kW 付属品： ワイヤレスリモコン・防振吊金具	1φ×200V×0.16kW	1F 普通教室 （1年）	1	
ACP-3	空気熱源ヒートポンプ パッケージ型空気調和機	型 式：EHPマルチ 冷房能力：25.0 kW（最大28.0 kW） 暖房能力：－ kW 付属品： 架台・防雪屋根一式	3φ×200V 圧縮機 6.35 kW  送風機 0.20 kW x 2	屋 外	1	夏期:室内 28.0℃(DB)
ACP-3-1		型 式：天吊露出型 冷房能力：14.0 kW 暖房能力：－ kW 付属品： ワイヤレスリモコン・防振吊金具	1φ×200V×0.16kW	2F 普通教室 （3年）	1	
ACP-3-2		型 式：天吊露出型 冷房能力：14.0 kW 暖房能力：－ kW 付属品： ワイヤレスリモコン・防振吊金具	1φ×200V×0.16kW	2F 普通教室 （4年）	1	
ACP-4	空気熱源ヒートポンプ パッケージ型空気調和機	型 式：EHPマルチ 冷房能力：25.0 kW（最大28.0 kW） 暖房能力：－ kW 付属品： 架台・防雪屋根一式	3φ×200V 圧縮機 6.35 kW  送風機 0.20 kW x 2	屋 外	1	夏期:室内 28.0℃(DB)
ACP-4-1		型 式：天吊露出型 冷房能力：14.0 kW 暖房能力：－ kW 付属品： ワイヤレスリモコン・防振吊金具	1φ×200V×0.16kW	3F 普通教室 （5年）	1	
ACP-4-2		型 式：天吊露出型 冷房能力：14.0 kW 暖房能力：－ kW 付属品： ワイヤレスリモコン・防振吊金具	1φ×200V×0.16kW	3F 普通教室 （6年）	1	

※1.表中の電気容量は参考値。(50Hz)  
2.付属品等は特記の他、メーカー標準仕様による。  
3.機種を選定は同一メーカーとすること。  
4.表中の能力はJIS条件及び冷媒配管長高低差に依る補正後の定格能力を示す。  
5.グリーン購入法適合品とする。

空気調和設備機器一覧表

記 号	機 器 名	仕 様	電 気 仕 様	室 名	台 数	備 考
ACP-5	空気熱源ヒートポンプ パッケージ型空気調和機	型 式：セパレート・同時ツイン・天吊露出型 冷房能力：12.5 kW（最大14.0 kW） 暖房能力：－ kW 付属品： 架台・防雪屋根一式 ワイヤレスリモコン・防振吊金具	3φ×200V 「室外機」 圧縮機 2.8kW  送風機 0.060kW x 2 「室内機」 送風機 0.095kW x 2	屋 外 「室外機」  3F 特殊学級  「室内機」	1	夏期:室内 28.0℃(DB)
SC1	空気熱源ヒートポンプ パッケージ型空気調和機 用集中リモコン	型 式：集中コントローラー（液晶タッチタイプ） 対象室： 8 室 接続台数： 8 台（室内機） 制御項目：自動制御系統図参照	1φ×100V	職員室	1	

※1.表中の電気容量は参考値。(50Hz)  
2.付属品等は特記の他、メーカー標準仕様による。  
3.機種を選定は同一メーカーとすること。  
4.表中の能力はJIS条件及び冷媒配管長高低差に依る補正後の定格能力を示す。  
5.グリーン購入法適合品とする。



凡 例	
記号	名称
— R —	冷媒管
— D —	ドレン管

冷媒配管サイズ一覧	
記号	冷媒配管サイズ (液/ガス)
Ⓐ	6.4φ/12.7φ
Ⓑ	9.5φ/12.7φ
Ⓒ	9.5φ/15.9φ
Ⓓ	9.5φ/19.1φ
Ⓔ	9.5φ/22.2φ
Ⓕ	9.5φ/25.4φ
Ⓖ	12.7φ/15.9φ
Ⓗ	12.7φ/19.1φ
Ⓙ	12.7φ/22.2φ
⓫	12.7φ/25.4φ
⓬	15.9φ/28.6φ

※、冷媒配管サイズは参考とする。

コア抜き一覧表				
記 号	管径	コア径	長さ	備 考
①	----	88φ	150L	冷媒（壁面）
②	25A	63φ	150L	ドレン（壁面）

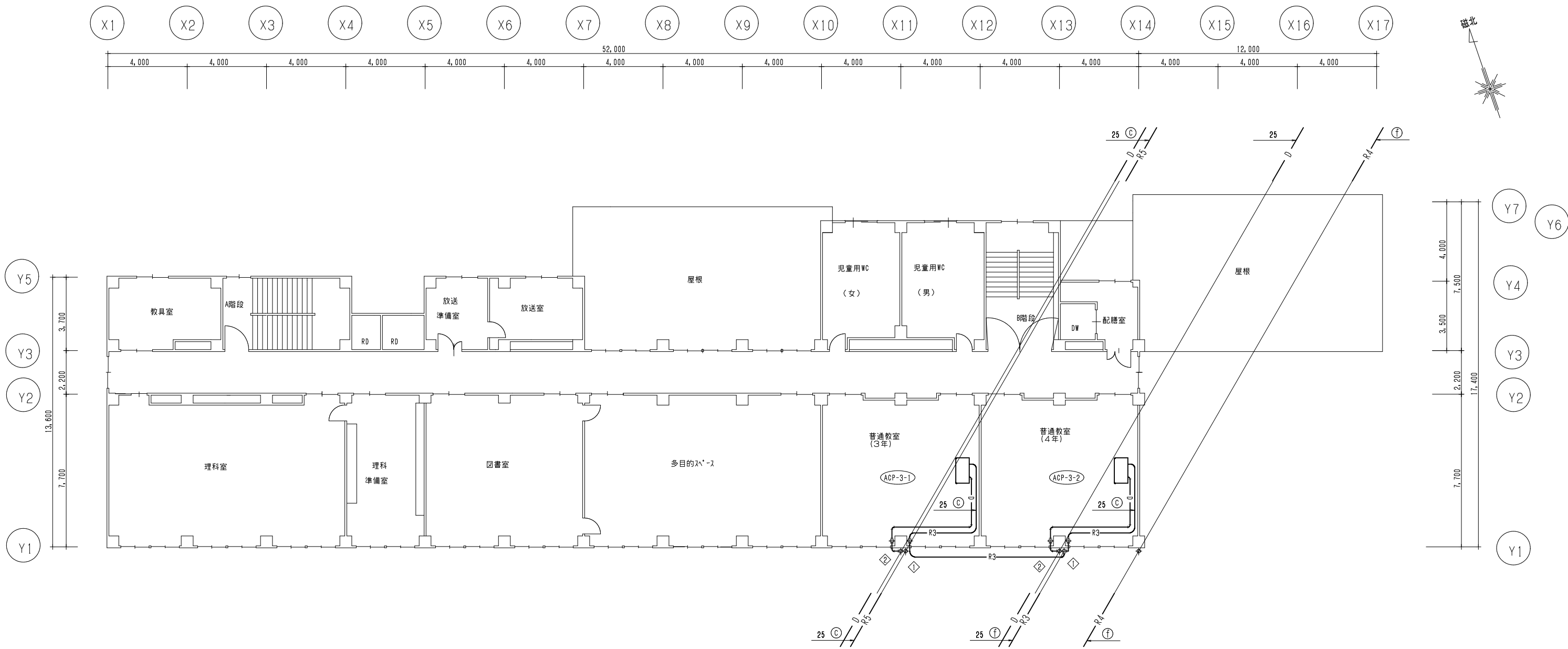
室外機基礎一覧表	
記 号	数量
㊦	5
㊧	
㊨	
㊩	
㊪	
㊫	
㊬	

※別紙詳細図参照

1階 平面図

承認	担当	製図





凡 例	
記号	名称
— R —	冷媒管
— D —	ドレン管

冷媒配管サイズ一覧	
記号	冷媒配管サイズ (液/ガス)
①	6.4φ/12.7φ
②	9.5φ/12.7φ
③	9.5φ/15.9φ
④	9.5φ/19.1φ
⑤	9.5φ/22.2φ
⑥	9.5φ/25.4φ
⑦	12.7φ/15.9φ
⑧	12.7φ/19.1φ
⑨	12.7φ/22.2φ
⑩	12.7φ/25.4φ
⑪	15.9φ/28.6φ

※、冷媒配管サイズは参考とする。

コア抜き一覧表				
記 号	管径	コア径	長さ	備 考
①	----	88φ	150L	冷媒（壁面）
②	25A	63φ	150L	ドレン（壁面）

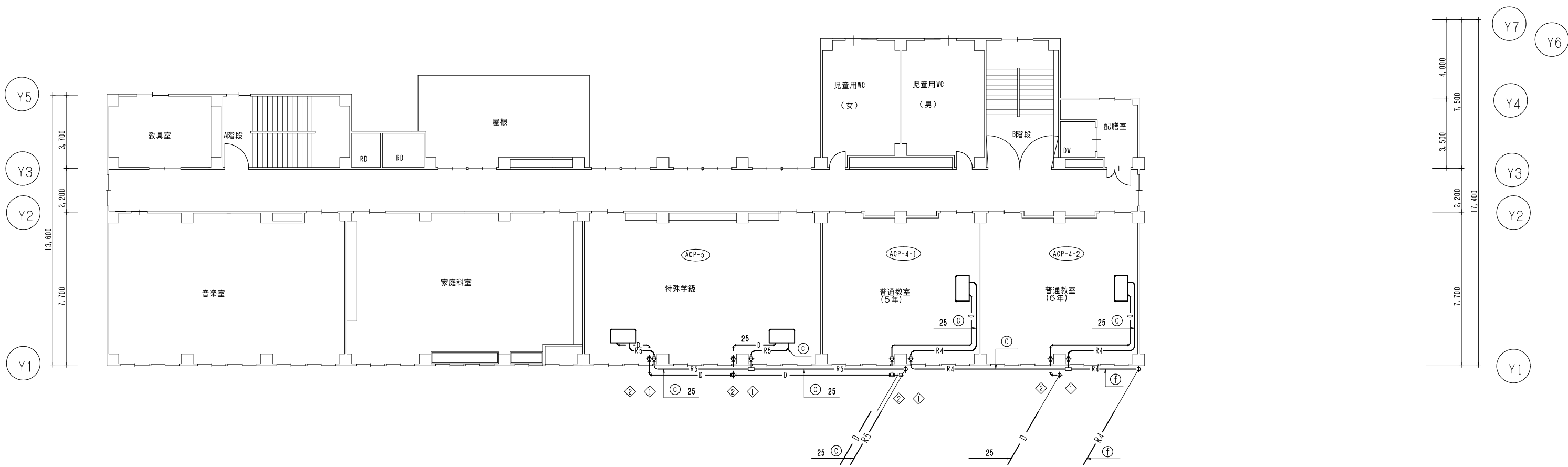
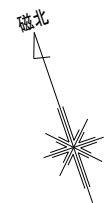
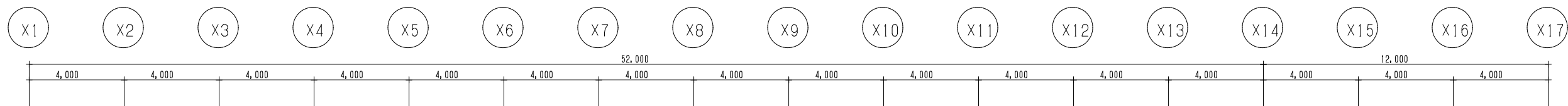
2階 平面図

承認	担当	製図

下田小学校空調設備整備工事  
空気調和設備 2階平面図

A1:1/100  
A3:1/200

M-08



凡 例	
記号	名称
— R —	冷媒管
— D —	ドレン管

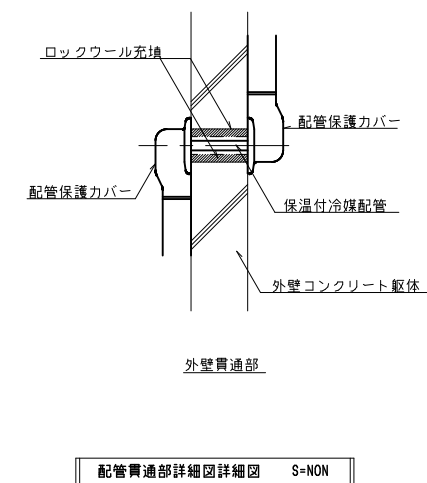
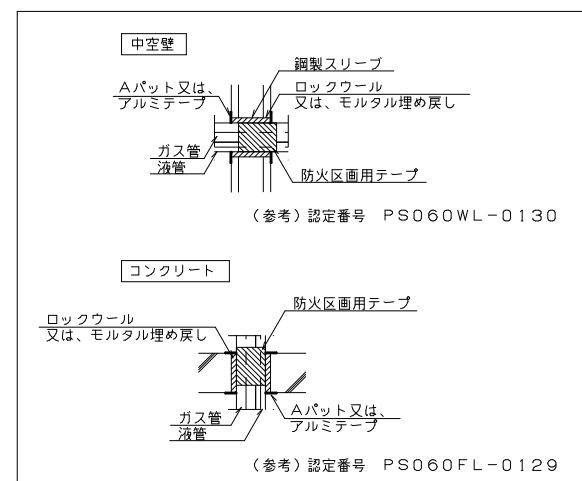
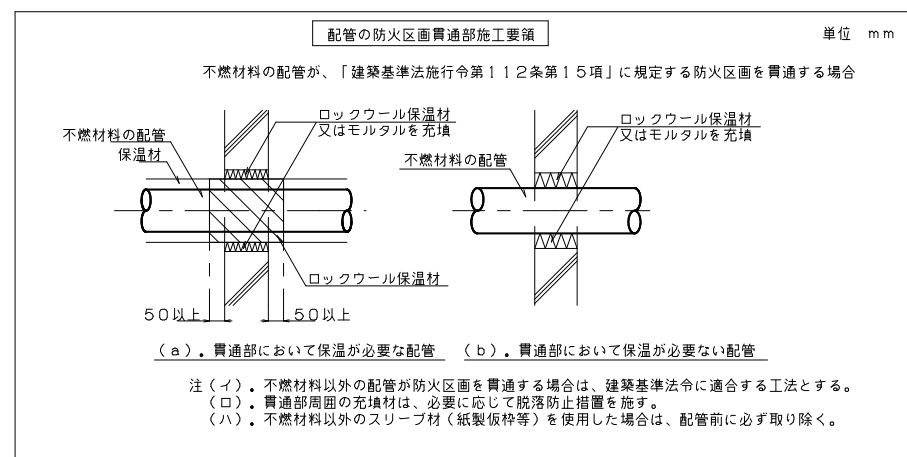
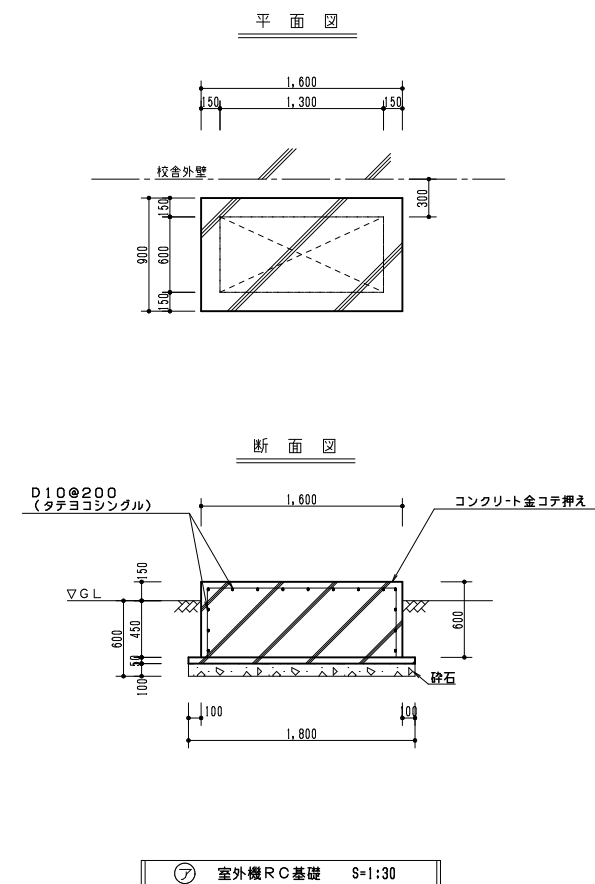
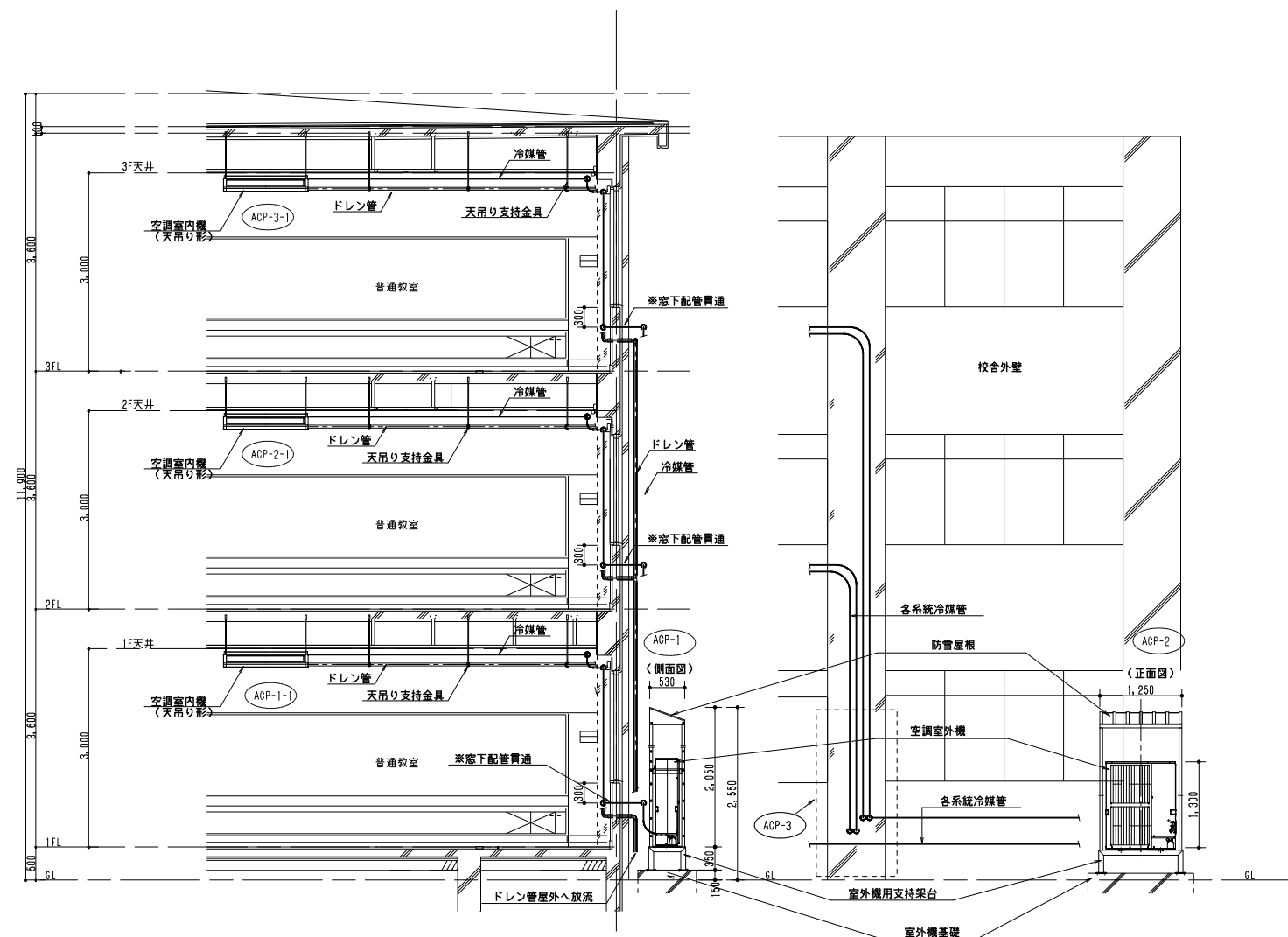
冷媒配管サイズ一覧	
記号	冷媒配管サイズ (液/ガス)
①	6.4φ/12.7φ
②	9.5φ/12.7φ
③	9.5φ/15.9φ
④	9.5φ/19.1φ
⑤	9.5φ/22.2φ
⑥	9.5φ/25.4φ
⑦	12.7φ/15.9φ
⑧	12.7φ/19.1φ
⑨	12.7φ/22.2φ
⑩	12.7φ/25.4φ
⑪	15.9φ/28.6φ

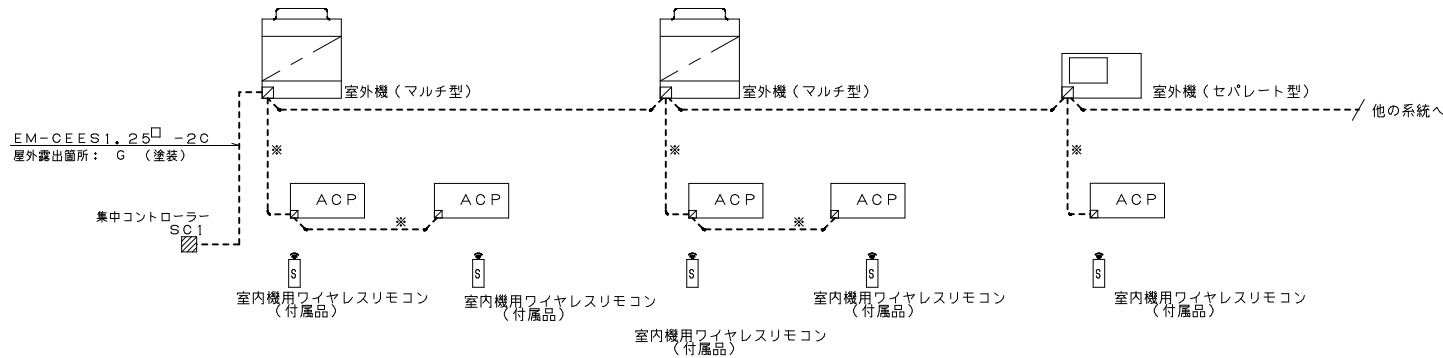
※,冷媒配管サイズは参考とする。

コア抜き一覧表				
記 号	管径	コア径	長さ	備 考
①	----	88φ	150L	冷媒 (壁面)
②	25A	63φ	150L	ドレン (壁面)

3階 平面図

承認	担当	製図





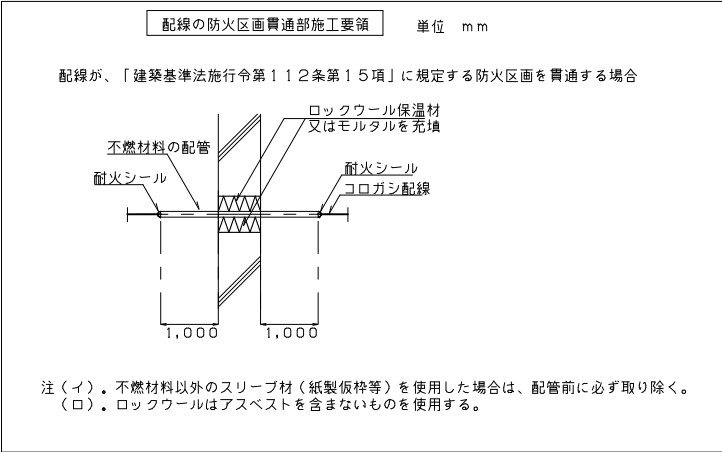
パッケージ型空調設備制御 NO SCALE ※、渡り配線 EM-CEES2□-20（冷媒管と共巻き）

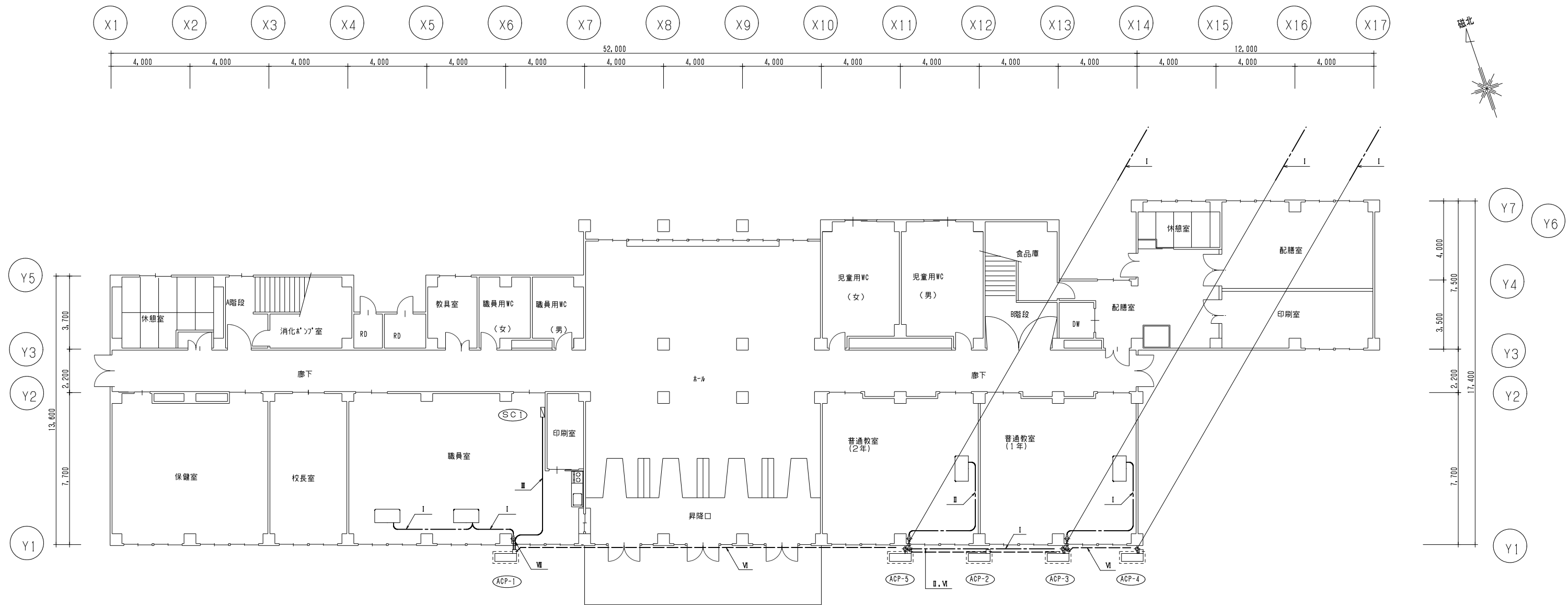
- 動作説明
1. 集中コントローラー(SC1)により、建物内のパッケージ型空調機を一括制御する。  
監視(制御)項目は下表のとおりとする。
  2. 各室の個別リモコンはワイヤレスリモコンとする。
  3. 省エネ運転を考慮した設定とする。(平準化運転等)

空調機系統表			
系 統	種 別	系統室数	室内機台数
ACP-1	マルチ	1	2
ACP-2	マルチ	2	2
ACP-3	マルチ	2	2
ACP-4	マルチ	2	2
ACP-5	セパレート	1	2

監視(制御)項目一覧表			
		個別リモコン	集中リモコン
制 御	発停	○	○
	運転モード切替	○	○
	室温設定	○	○
	室温表示	○	○
監 視	エネルギー管理	×	○
	手元操作の禁止／許可	×	○
	異常表示	×	○
	機器状態表示	×	○

※、○印の項目を適用し、その他の項目は製造者の標準仕様とする。





1 階平面図 自動制御設備

※. 図中の ★ は防火区画処理 (E19) を示す。

記号凡例

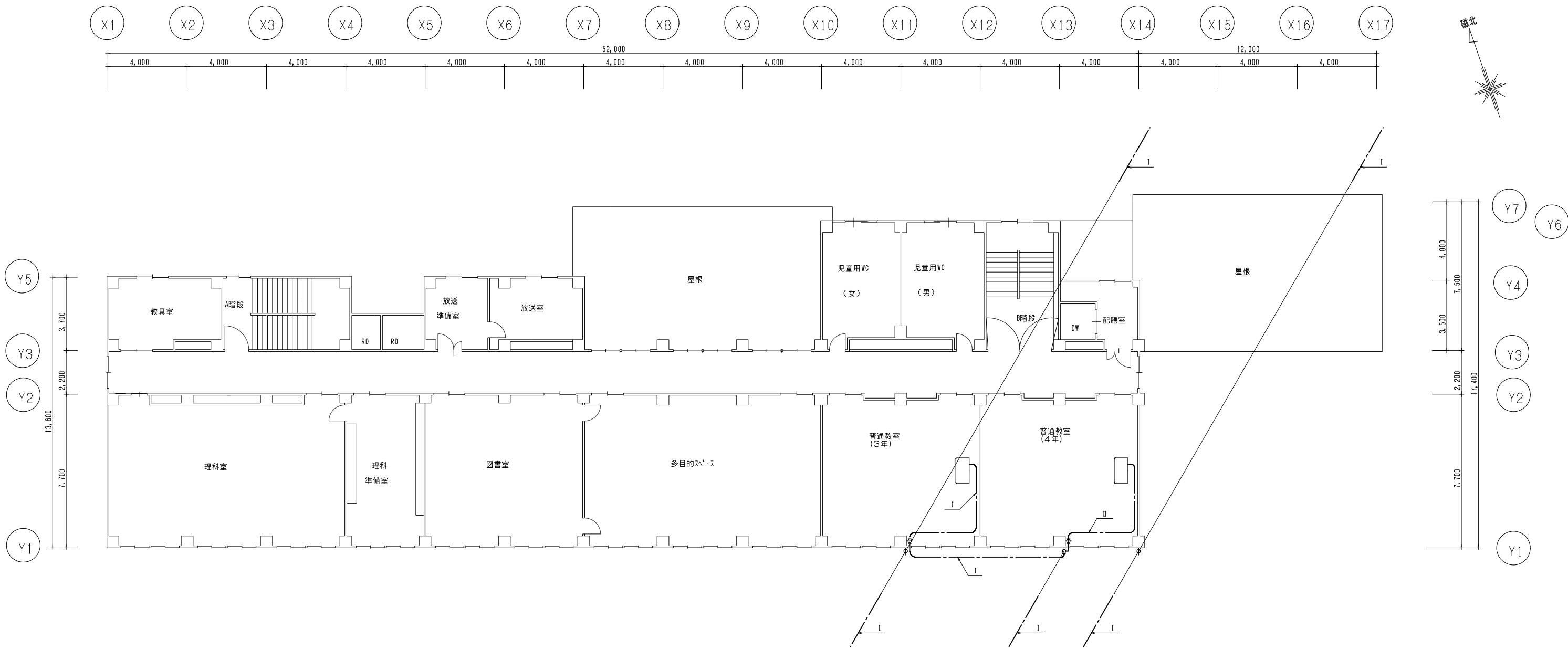
平面図記号	内 容
———	天井隠蔽配線 (コロガシ)
- - - -	屋外露出配線 (管内)
———	露出配線
- - - -	冷暖配管共巻配線
☒	プルボックス (特記の無いものは電気設備工事)

〈特記〉  
・室内機～室外機の連結配線は冷暖配管共巻とする。

- I -	EM-CEES2□-2C	冷暖配管共巻室内機～室外機連絡配線
- II -	EM-CEES2□-2C × 2	冷暖配管共巻室内機～室外機連絡配線
- III -	EM-CEES1,25□-2C	(コロガシ) SC1

- IV -	EM-CEES1,25□-2C × 2	(コロガシ) SC1
- V -	EM-CEES1,25□-2C × 3	(コロガシ) SC1
- VI -	EM-CEES1,25□-2C	(G22) SC1

- VII -	EM-CEES1,25□-2C × 2	(G22) SC1
- VII -	EM-CEES1,25□-2C	冷暖配管共巻 SC1
- IX -	EM-CEES1,25□-2C × 2	冷暖配管共巻 SC1



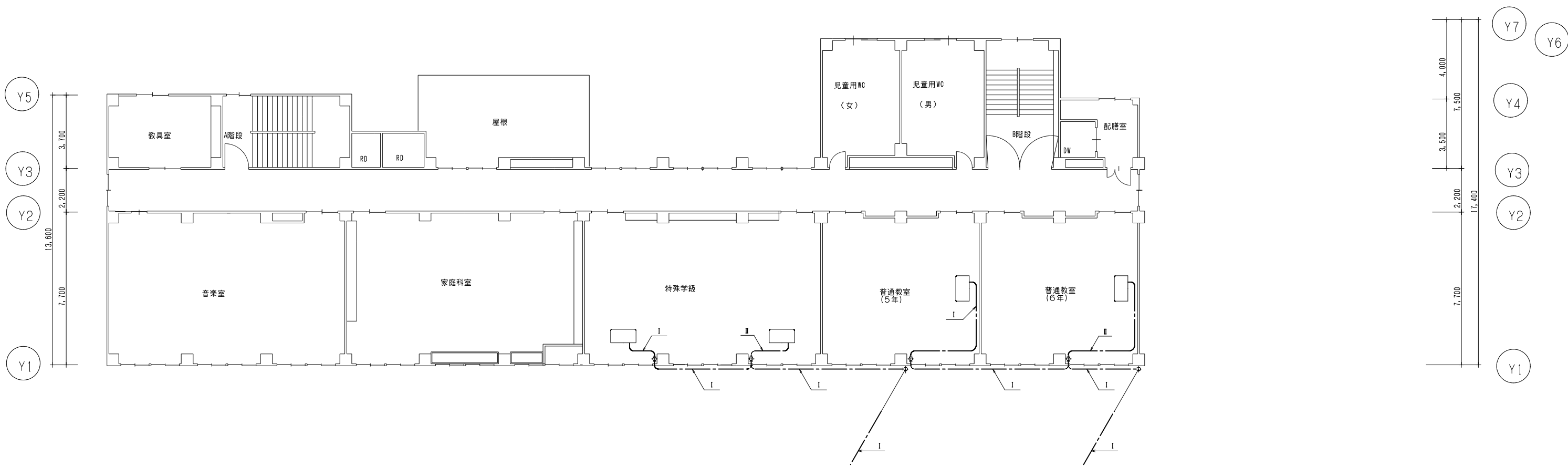
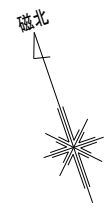
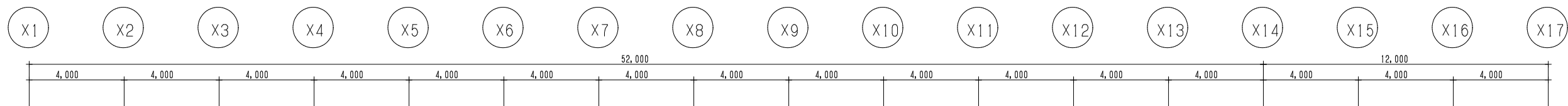
2階平面図 自動制御設備

記号凡例

平面図記号	内 容
———	天井隠蔽配線（コログシ）
----	屋外露出配線（管内）
----	露出配線
----	冷媒配管共巻配線
☒	プルボックス （特記の無いものは電気設備工事）

＜特記＞  
・室内機～室外機の連結配線は冷媒配管共巻とする。

- I -	EM-CEES2□-2C	冷媒管共巻室内機～室外機連絡配線
- II -	EM-CEES2□-2C × 2	冷媒管共巻室内機～室外機連絡配線



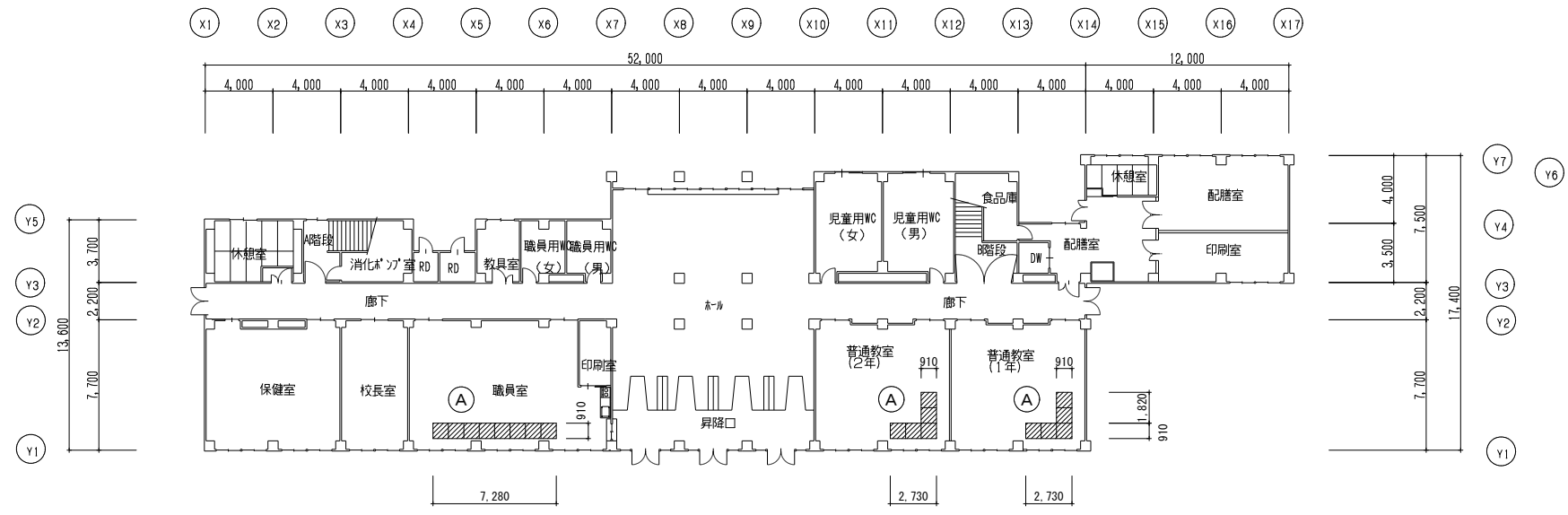
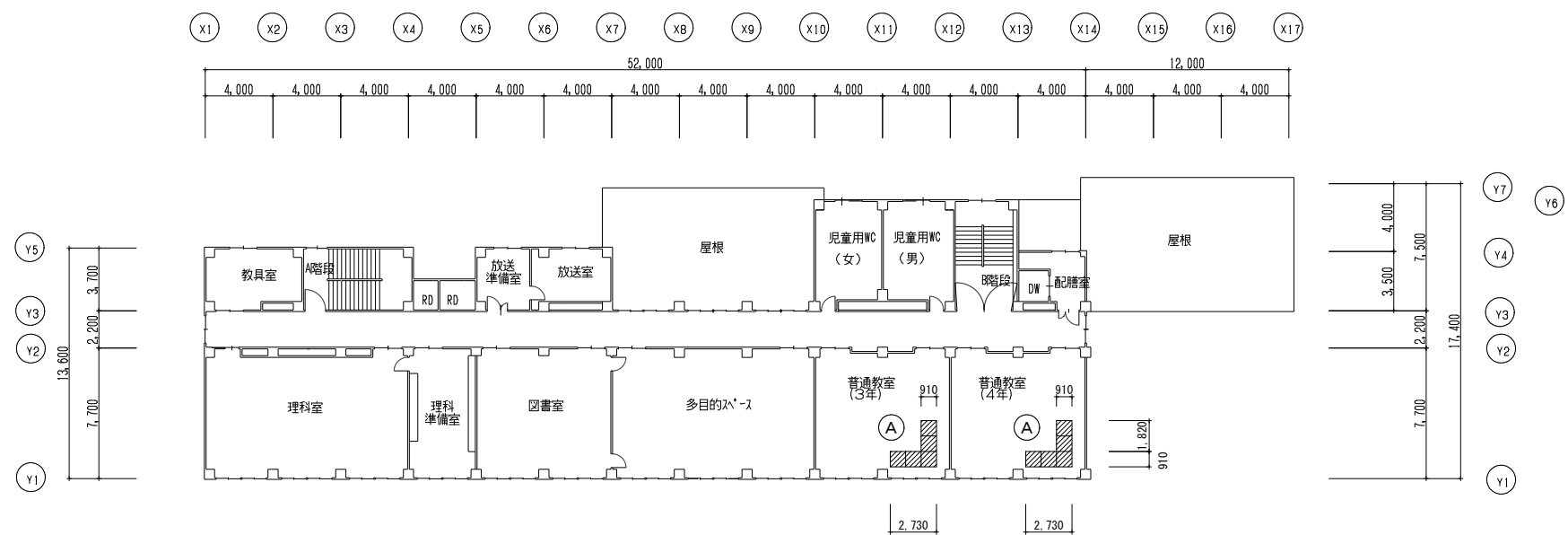
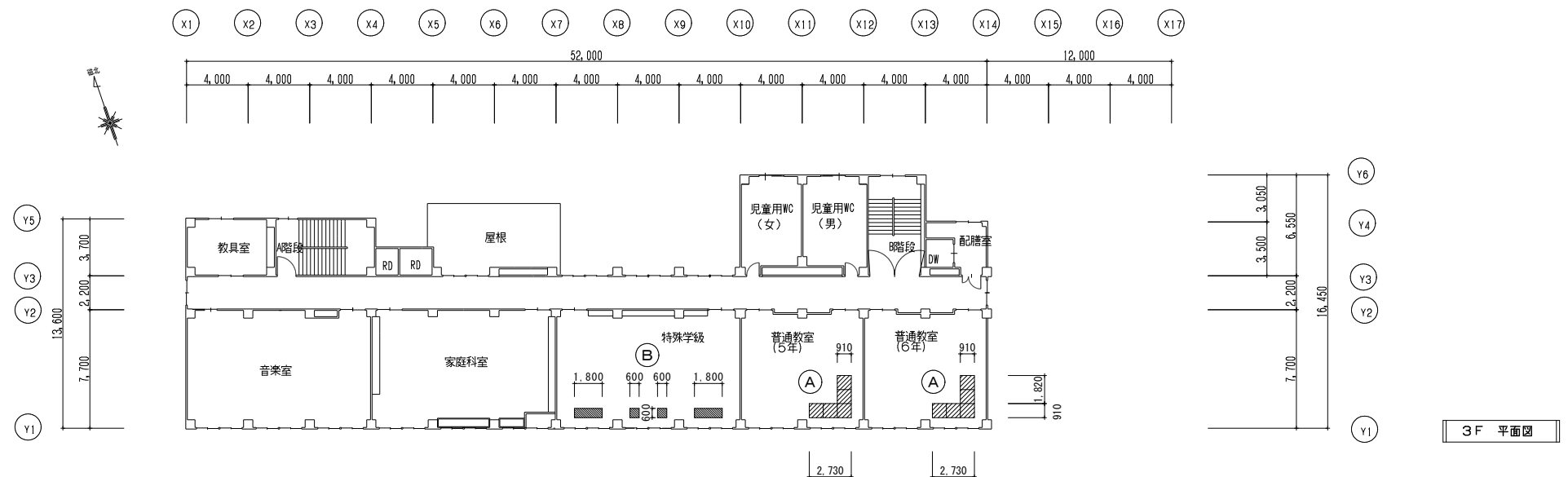
3階平面図 自動制御設備

記号凡例

平面図記号	内 容
———	天井隠蔽配線 (コロガシ)
- - - -	屋外露出配線 (管内)
———	露出配線
- - - -	冷媒配管共巻配線
□	プルボックス (特記の無いものは電気設備工事)

〈特記〉  
・室内機～室外機の連結配線は冷媒配管共巻とする。

- I -	EM-GCES2□-2C	冷媒管共巻室内機～室外機連絡配線
- II -	EM-GCES2□-2C×2	冷媒管共巻室内機～室外機連絡配線

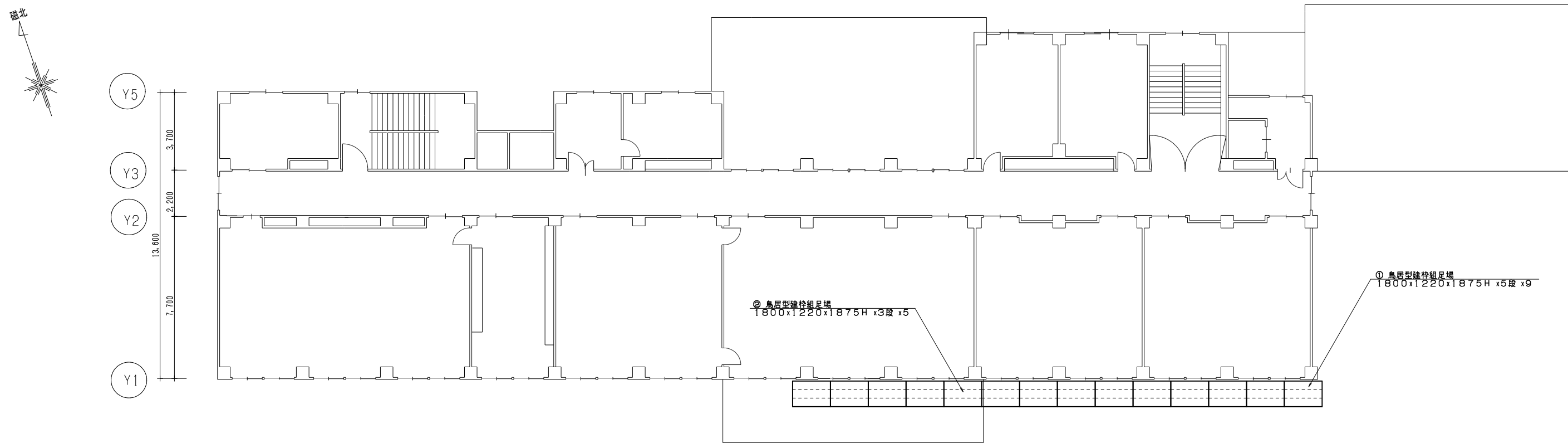


天井改修 凡例	
A	既存せん孔PB-9(910×910) 撤去 せん孔PB-9.5(910×910) 新設 EP塗装
B	既存PB-9捨張 化粧ロッカーM吸音板t=9 撤去 PB-9.5捨張 化粧ロッカーM吸音板t=9 新設
C	既存化粧PB-9(910×910) 撤去 化粧PB-9.5(910×910) 新設
D	既存PB-9捨張 化粧ロッカーM吸音板t=12(スライヴ) 撤去 PB-9捨張 化粧ロッカーM吸音板t=12(スライヴ) 新設
E	既存PB-9(910×910)(平板) 撤去 PB-9.5(910×910)(平板) 新設 EP塗装





南側立面図



平面図

下田小学校空調設備整備工事							電気設備改修工事特記仕様書	
Ⅰ. 工事概要								
1. 工事場所 上北郡おいらせ町館越3 8－1（下田小学校）								
2. 建物概要								
建物名称	構造	階数		建築基準法上の延面積(m <sup>2</sup> )	消防法施行令別表第1の区分	備考		
小学校	RC造	地上	地下	塔屋				
		3階						
3. 工事種目（●印の付いたものを適用する。）								
		工 事 種 目				備 考		
		教室棟				屋 外		
○電灯設備								
●動力設備		改設一式						
○電気自動車用充電設備								
○電熱設備								
○雷保護設備								
○受変電設備								
○電力貯蔵設備								
○発電設備								
○構内情報通信網設備								
○構内交換設備								
○情報表示設備								
○映像・音響設備								
○拡声設備								
○誘導支援設備								
○テレビ共同受信設備								
○監視カメラ設備								
○駐車場管制設備								
○防犯・入退室管理設備								
○火災報知設備								
○中央監視制御設備								
○								
●構内配電線路						改設一式		
○構内通信線路								
○								
○								

4. 指定部分 ●なし  
○あり 範囲： 工期：令和 年 月 日

## Ⅱ. 工事仕様

### 1. 共通仕様

- （1）図面及び本特記仕様に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の下記仕様書等のうち、●印が付いたものを適用する。
- 公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）（平成31年版）（以下「標準仕様書」という。）
  - 公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）（平成31年版）（以下「改修標準仕様書」という。）
  - 公共建築設備工事標準準則（電気設備工事編）（平成31年版）（以下「標準準則」という。）
- （2）機械設備工事を本工事に含む場合は、機械設備工事は機械設備の部の特記仕様書を活用する。  
なお、機械設備の部の特記仕様書は（ / ）図による。

### 2. 特記仕様

項目及び特記事項は、●印の付いたものを適用する。

章	項 目	特 記 事 項
一般共通事項	○適用区分	建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重の算定には次の条件を用いる。 ○風圧力 風速（V <sub>0</sub> = ） 地表面粗度区分（ ） ○積雪荷重 建設省告示第1455号における区域別表（ ）
	●電気工作物保安規程	東北地方整備局制定の営繕工事事業用電気工作物保安規程を活用する。
	●電気工事士	最大電力500kW以上の場合においても、第1種電気工事士により施工を行う。
	●機材の品質等	（1）本工事に使用する機材等は、設計図書に定める品質及び性能の他、通常有すべき品質及び性能を有するものとする。 （2）下表に機材名が記載された製造業者等は、次の①から⑥すべての事項を満たす証明となる資料を提出して監督職員の承諾を受ける。 ただし、次の①から⑥すべての事項を評価された事を示す外部機関が発行する書面を提出し監督職員の承諾を受けた場合は証明となる資料等の提出を省略することができる。 ① 品質及び性能に関する試験データを整備していること。 ② 生産施設及び品質の管理を適切に行っていること。 ③ 安定的な供給が可能であること。 ④ 法令等で定める許可、認可、認定又は免許を取得していること。 ⑤ 製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。 ⑥ 販売、保守等の営業体制を整えていること。

機 材 名	製造業者等名
LED照明器具（一般屋内用に限る。）	
照明制御装置	
可変速運転用インバータ装置	
分電盤	
制御盤	
キュービクル式配電盤	
高圧スイッチギア（C/N形）	
高圧スイッチギア（P/N形）	
高圧交流遮断器	
高圧変圧器（特定機器）	
高圧進相コンデンサ	
高圧限流ヒューズ	
高圧負荷開閉器	
交流無停電電源装置	
太陽光発電装置（パワーコンディショナ及び系統連系保護装置）	
監視カメラ装置	
中央監視制御（監視制御装置）	

### ●環境への配慮

- （1）本工事において、国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律（平成12年法律第100号）に基づく、「環境物品等の調達の推進に関する基本方針（令和2年2月閣議決定）」に定める特定調達品目「公共工事」の品目を調達する場合は、判断の基準等を満たすものとする。

- （2）建築物内部に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に、次の①から④を満たすものとする。
- ① 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗料、仕上塗材は、アセトアルデヒド及びスチレンを発生しない又は発生が極めて少ない材料で、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。
  - ② 接着剤及び塗料は、トルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。
  - ③ 接着剤は、可塑剤（フタル酸ジ-n-ブチル及びフタル酸ジ-2-エチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑剤を除く）が添加されていない材料を使用する。
  - ④ ①の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類等は、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発生しないか、発生が極めて少ない材料を使用したものとする。

- （3）設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分において、「規制対象外」とは次の①又は②に該当する材料を指し、同区分「第三種」とは次の③又は④に該当する材料を指す。
- ① 建築基準法施行令第20条の7第1項に定める第一種、第二種及び第三種ホルムアルデヒド発散建築材料以外の材料
  - ② 建築基準法施行令第20条の7第4項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料
  - ③ 建築基準法施行令第20条の7第1項に定める第三種ホルムアルデヒド発散建築材料
  - ④ 建築基準法施行令第20条の7第4項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料

施工範囲 図面に特記なき場合は、「工事区分表」による。  
（機械設備図面参照）

- （1）施設の耐震安全性の分類 ●特定の施設 ○一般の施設  
（2）設備機器の固定は、施設の耐震安全性の分類に応じて次による他、「建築設備耐震設計・施工指針（2014年版）」（独立行政法人建築研究所監修）による。

- ①設計用水平地震力  
機器の重量〔kN〕に、設計用標準水平震度を乗じたものとする。  
なお、特記なき場合は設計用標準水平震度は次による。

	機器種別	●特定の施設		○一般の施設	
		重要機器	一般機器	重要機器	一般機器
上層階	機器	2.0	1.5	1.5	1.0
屋上及び塔屋	防振支持の機器	2.0	2.0	2.0	1.5
	水槽類	2.0	1.5	1.5	1.0
中間階	機器	1.5	1.0	1.0	0.6
	防振支持の機器	1.5	1.5	1.5	1.0
	水槽類	1.5	1.0	1.0	0.6
地階・1階	機器	1.0	0.6	0.6	0.4
	防振支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6
	水槽類	1.5	1.0	1.0	0.6

- ・上層階とは2～6階建の場合は最上階、7～9階建の場合は上層2階、10～12階建の場合は上層3階、13階建以上の場合は上層4階とする。  
・中間階とは地階、1階を除く各階で上層階に該当しない階とする。  
・水槽類には燃料小出槽を含む。  
・重要機器は次のものを示す。  
●配電盤 ○発電装置（防災用） ○直流電源装置  
○交流無停電電源装置 ○交換機 ○自動火災報知受信機  
○中央監視装置 ○受変電設備 ○

- ②設計用鉛直地震力  
設計用水平地震力の1/2とし、水平地震力と同時に働くものとする。  
（3）横引き配管等の耐震支持は、施設の耐震安全性の分類に応じたものとする。

- 7Aヘスト含有製品調査  
イ）撤去機器、器具等についてアスベスト含有製品調査を行い、監督職員に報告する。  
調査範囲（ ○ ）  
調査方法（ ○型番確認の上、製造者ヒアリング ○ ）  
ロ）下記のアスベスト含有製品の定性分析調査を行うものとし、採取部位及びサンプル数は監督職員と協議する。  
なお、調査にかかる費用は、 ○本工事 ○別途 とする。

### ○仮設工事

- 特記仕様書による。  
○足場その他  
○別契約の関係受注者が設置したものは無償で利用できる。  
○本工事で設置する。  
「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり設置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。  
○内部足場 種別○ 脚立、足場板等 ○  
○外部足場 種別○ A種 ○ B種 ○ C種 ○ D種 ○ E種  
防護シート ○ 設置する。 ○ 設置しない。

- 材料、撤去材等の運搬方法（建築工事編2.2.1 表2.2.2による。）  
種別○ A種 ○ B種 ○ C種 ○ D種 ○ E種  
○仮設間仕切り  
種別○ A種 ○ B種 ○ C種  
○既設部分の養生  
○行う（○ビニルシート等 ○ ）  
○行わない

### 50HZ

はつり工事は、事前に走査式埋設物調査を行い、監督職員に報告する。

- イ）放射線透過検査等による埋設物の調査  
ロ）範囲は監督職員の指示によるものとし、費用は別途とする。

- イ）あと施工アンカー 接着系アンカー（接着剤（有機系）  
金属拡張系アンカー（本体打込み式）  
ロ）試験 性能確認試験 ●行う ○行わない  
施工後確認試験 ●行う ○行わない

機器撤去後の天井、壁及び床等の修繕は既存仕上げと同等の修繕とする。

施工に際し既存設備、施設等に損害を及ぼした場合は、原状に復旧する。

- イ）屋外機器及び屋外の配管に使用する支持金物（ボルト類）はステンレス製（SUS304）とし、屋外機器のアンカーボルトのナットにはナットキャップ（樹脂製）を取り付ける。  
ロ）振動を伴う機器の支持金物のナットはダブルナットとする。

- 下記盤類の改修等は、製造者等による作業とする。  
○分電盤 ○制御盤 ○受変電盤 ○  
○盤類の改修前と改修後に関連する器具類、回路等の動作確認試験を行い、試験成績書を監督職員に提出する。  
○盤類の工事後に、単線結線図の更新を行う。

各機器の個別運転後に下記の設備について総合動作試験を行い、試験成績書を監督職員に提出する。

- 照明制御装置 ○受変電設備 ○電力貯蔵設備  
○発電設備 ○駐車場管制設備 ○防犯・入退室管理設備  
○中央監視制御設備 ○ ○

### ●電線・ケーブル

### ●厚鋼電線管

○合成樹脂製可とう管  
○電線本数、管路など

○インサート  
○フラッシュプレート

○フロアプレート  
○金属製（ステンレス、新金属も含む） ○樹脂製

○アルミ製 ○銅合金製  
水平調整付プレート（空転防止リフing付）とする。

○図面に特記なき場合は、表1「接地極一覧表」による。

- 居室に設置する分電盤は指定色塗装を施す。  
○下記部位に使用する、外面めっき電線管の露出配管には塗装を施す。（○居室 ○屋外 ○ ）  
○図面に特記なき場合は、表2「機器取付高さ」による。

- 受注者は、受注者又は下請負人に対して暴力団又は暴力団関係者による不当介入があった場合は、警察及び発注者へ通報・報告しなければならない。

- 機器取付高さ  
●暴力団又は暴力団関係者による不当介入に対する通報・報告の義務

○トランススイッチ	ネーム付きとする。
○OAFフロア用配線器具の臺	○アルミ製 ○樹脂製
○ハネズヨイト用OAタップ	特記の無いハネズヨイト用OAタップは次の仕様とする。 2P15A（接地極付板止形）×4コ×13m（7φネット付）通電表示灯付
○人感センサー用プレート	照明の人感センサー制御を行う部屋には、下記の注意プレートを設置する。 材質：アクリル 文字：印刷文字 寸法：W=180mm程度、H=50mm程度 参考文例：「人の動きを検知して点灯します。一定時間動きがなければ消灯しますので、その際は再度身体を動かしてください。」 注意プレート設置室： ○便所（計 枚）○ （計 枚）
○ターミナルユニット付リモコンリレー	天井内に取付けるターミナルユニット付リモコンリレーの設置場所は、原則として点滅系統内の第1照明器具近傍とする。 ただし、これによりがたい場合は監督職員と協議する。
○LED照明器具	LED照明器具の制御装置記号が特記されていないものは「一般形（LN）」とする。 一般照明の照度測定箇所は、下記によるものとし監督職員に報告する。 ○明るさセンサが設置される部屋は、センサ1個につき1箇所以上 ○明るさセンサが設置されない部屋は、工事全体で計 箇所以上 非常用の照明装置の照度測定箇所は工事全体で計 箇所以上とし、監督職員に報告する。 ○分電盤の分岐回路に使用する配線用遮断器及び漏電遮断器は、JIS協約形の1Pサイズ（100V2P/E、200V2P/E）とする。 ○埋込形分電盤からの立上り予備配管は、予備の配線用遮断器4個以下の場合（PF22）を1本、5個以上の場合（PF22）を2本、天井まで立上げる。 配管バンドとなる負荷には接地端子を設けない。

表1「接地極一覧表」  
接地極の種別は下記を標準としEPの長さは1,500mmとする。ただし、D=10は1,000mm、W=30は1,200mmとする。又、装仕機器及び屋外用接地極の埋設様は不要とする。

接地極の種別	記号	接地抵抗値	接地極の規格、数量
○雷保護用接地	ELA	○以下	EP×2
○雷保護用接地	ELA	○以下	EB（D=14又はW=40）× 連一組
○共同接地	EA、ED、EH	1.0○以下	EB（D=14又はW=40）×3連二組
○共同接地	EA、EC、EH	1.0○以下	EB（D=14又はW=40）×3連二組
○A種接地	EA	1.0○以下	EB（D=14又はW=40）×3連二組
○B種接地	EB	○以下	EB（D=14又はW=40）×2
○C種接地	EC	1.0○以下	EB（D=14又はW=40）×3連二組
●D種接地	ED	1.0○以下	EB（D=14又はW=40）×1
○漏電遮断器回路	EEL	5.0○以下	EB（D=14又はW=40）×1
○構内交換機（隠蔽用）	EEL	1.0○以下	EB（D=14又はW=40）×3連二組
○本配線盤の保安装置	EAL	1.0○以下	EB（D=14又はW=40）×3連二組
○電話引込口の保安装置	EAL	1.0○以下	EB（D=14又はW=40）×1
○アンテナ保安装置	EAL	1.0○以下	EB（D=14又はW=40）×1
○拡声増幅器	EDL	1.0○以下	EB（D=14又はW=40）×1
○防犯装置用	ES	○以下	EB（D=14又はW=40）×3連一組
○測定用補助接地極	En	—	EB（D=10又はW=30）×1
○避雷器用（低圧用）	EEL	1.0○以下	EB（D=14又はW=40）×3連二組
○避雷器用（高圧用）	ELH	1.0○以下	EB（D=14又はW=40）×3連二組
○避雷器用（モデム用）	EMD	1.0○以下	EB（D=14又はW=40）×1

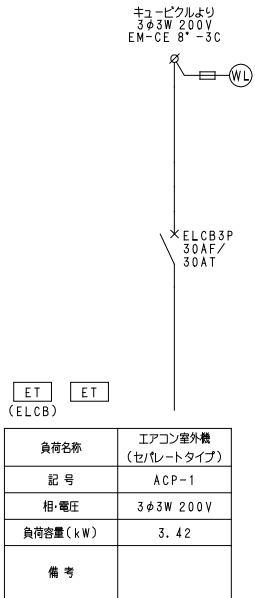
表2「機器取付高さ」				機 器				機 器			
測 点		取付高(㎜)		測 点		取付高(㎜)					
共通	積算用計器	地上～	1,800～2,000	電	集合保安装置	天井～上端	200	時計	集合保安装置	天井～上端	200
	引込開閉器	床下～中心	1,800～2,200		端子線(廊下、室内)	床下～下端	300		端子線(廊下、室内)	床下～下端	300
	分電盤	床下～中心	1,500		端子線(EPSなど)	床下～中心	1,500		端子線(EPSなど)	床下～中心	1,500
		(上限,900以下)			壁付電話機	床下～中心	1,300		壁付電話機	床下～中心	1,300
	スイッチ(一般)	床下～中心	1,300		壁付7φケーブル(一般)	床下～中心	300		壁付7φケーブル(一般)	床下～中心	300
	スイッチ(自動ドア)	床下～中心	1,300		壁付7φケーブル(和室)	床下～中心	150		壁付7φケーブル(和室)	床下～中心	150
	スイッチ(和室)	床下～中心	1,200								
	スイッチ(一般)	床下～中心	300								
	スイッチ(和室)	床下～中心	150								
	スイッチ(台上)	台上～中心	150～200								
電	スイッチ(厨下)	床下～中心	800～1,000	時計	壁掛形時計	床下～中心	1,500	時計	壁掛形時計	床下～中心	1,500
	スイッチ(車庫)	床下～中心	1,300		壁付時計	床下～中心	(上限,900以下)		壁付時計	床下～中心	(上限,900以下)
	スイッチ(機械室)	床下～中心	500～1,000		壁付形時計	床下～中心	天井高×0.9		壁付形時計	床下～中心	天井高×0.9
	スイッチ(屋外)	地上～中心	1,000～1,300		壁付7φケーブル	床下～中心	1,300		壁付7φケーブル	床下～中心	1,300
	スイッチ(一般)	床下～中心	2,100～2,300		情報表示機	床下～中心	天井高×0.9		情報表示機	床下～中心	天井高×0.9
	スイッチ(踊り場)	床下～中心	2,000～2,500		壁付発信機	床下～中心	1,300		壁付発信機	床下～中心	1,300
	スイッチ(鏡上)	鏡上端～中心	150		ヘルプ・ブザー・チャイム	床下～中心	2,300		ヘルプ・ブザー・チャイム	床下～中心	2,300
	壁掛形制御盤	床下～中心	1,500		壁付押ボタン(一般)	床下～中心	1,300		壁付押ボタン(一般)	床下～中心	1,300
	開閉器箱	床下～中心	1,500		壁付押ボタン(子機)	床下～中心	約1,350		壁付押ボタン(子機)	床下～中心	約1,350
	制御用スイッチ	床下～中心	1,300		壁付インターホン(一般)	床下～中心	1,300		壁付インターホン(一般)	床下～中心	1,300
灯	試験用接地端子箱	床下～下端	800	表示等	壁付7φケーブル(一般)	床下～中心	1,300	ホイスター	壁付7φケーブル(一般)	床下～中心	1,300
					機器收容箱	天井～上端	200		機器收容箱	天井～上端	200
					機器收容箱(EPS)	床下～中心	1,500		機器收容箱(EPS)	床下～中心	1,500
					7φケーブル(一般)	床下～中心	300		7φケーブル(一般)	床下～中心	300
					7φケーブル(和室)	床下～中心	150		7φケーブル(和室)	床下～中心	150
					受信機	床下～操作部	800～1,500		受信機	床下～操作部	800～1,500
					割愛機	床下～操作部	800～1,500		割愛機	床下～操作部	800～1,500
					機器收容箱	床下～操作部	800～1,500		機器收容箱	床下～操作部	800～1,500
					緊急通信機	床下～操作部	800～1,500		緊急通信機	床下～操作部	800～1,500
					緊急警報灯	床下～中心	2,100		緊急警報灯	床下～中心	2,100
動力	呼出しボタン(多機能利用)	床下～中心	900, 400(各1個)	火災報知	緊急警報灯	床下～中心	2,300	火災報知	緊急警報灯	床下～中心	2,300
	壁付インターホン(親機)	床下～中心	1,300		液化石油ガス用(警用)	床下～上端	300		液化石油ガス用(警用)	床下～上端	300
	壁付インターホン(玄関子機)	床下～中心	1,100		都市ガス用(軽用)	天井～上端	150		都市ガス用(軽用)	天井～上端	150
	廊下表示灯	床下～中心	1,300		都市ガス用(重質)	床下～上端	300		都市ガス用(重質)	床下～上端	300
	(復旧ボタン付)										
	スイッチ(車椅子用)	床下～中心	1,100								
	スイッチ(車椅子用)	床下～中心	900								
雷保護				ガスメーター				ガスメーター			
受電電				換気設備				換気設備			
誘導支援等				誘導支援等				誘導支援等			

章	項 目	特 記 事 項		雷 保 護 設 備	電 力 貯 蔵 設 備	発 電 設 備	構 内 交 換 設 備							
		特 記 事 項	特 記 事 項											
一 般 共 通 事 項	○本受電後の基本料金	○ 計上する（想定契約電力      kw、想定期間      ヶ月間） ○ 計上しない		○保護レベル	○Ⅰ    ○Ⅱ    ○Ⅲ    ○Ⅳ	情 報 表 示 ・ 拡 声 そ の 他 通 信 設 備	○ローテーションアウトレット	○一般電話用      個（○ 納入する    ○ 取付ける） ○銅合金製      ○アルミ製	○監視制御対象設備	○動力設備      ○受変電設備      ○自家発電設備      ○火災報知設備				
	○耐震措置	地域係数      ○1.0    ○0.9		○受電部	○突針    ○水平導体      ○メッシュ導体    ○構造体利用（    ）						○構内情報通信網設備	○イーサネット（方式：    ）      ○無線LAN（方式：    ） ○	○監視操作装置	○空調    ○衛生
	○保温、結露防止	外部に面する壁、天井で建築工事でFP版（スタイロフォーム等）打込み箇所に取り付ける位置ボックスなどは保温、結露防止処理を行う。		○避雷導線	○建築構造体利用      ○引下げ導線						○保安器用接地	○本工事      ○別途工事	○監視制御装置	○Ⅰ型    ○Ⅱ型    ○Ⅲ型    ○壁掛式○自立形 組込み機器：      ○グラフィックパネル      ○表示装置 ○キーボード
	○呼び線	長さ1m以上の入線しない管路には、1.2mm以上のEM-IE電線を挿入する。		○接地極	○建築構造体利用      ○接地極埋設						○構内情報通信網設備	○イーサネット（方式：    ）      ○無線LAN（方式：    ） ○	構成機器： ○グラフィックパネル      ○モザイクパネル    ○合成樹脂パネル ○ディスプレイ：      ○内照式液晶方式 ○タッチパネル式の内照式液晶方式	
	○再使用機材・養生	○指定機材（    ）      ○特別清掃（    ）		○電気方式	高圧：三相    3線式    6kV 低圧：三相    3線式    200V 低圧：単相    3線式    100V/200V						○拡声設備	○増幅器：      W ○卓上形      ○キャビネットラック形 ○一般用      ○非常用      ○併用	○信号処理装置      ○記録装置 ○補助盤      ○電源装置	
	○環境に配慮した電線	LAN用ツイステアケーブルは、下記による。		○配電盤	○屋内用      ○屋外用（材質（○銅板    ○ステンレス）） ○キュービクル式配電盤      ○高圧スイッチギア						○映像・音響設備	○増幅器：      W ○レコーダー：    ○8時間以上録画又は録音のできる記憶容量 ○時間以上	○17型    ○19型    ○21型	
	●はつり	既存コンクリート部の床・壁の配管貫通部等の穴開けは、原則としてダイヤモンドカッターによる。		○主遮断装置	○限流ヒューズ及び高圧負荷開閉器(PF-S)      ○高圧交流遮断器(CB) 定格遮断電流：電気事業者との協議による。						○情報表示設備	○プロジェクト：    ○前面投影式      ○背面投影式 ○スクリーンサイズ：    インチ	○17型    ○19型    ○21型	
	●キュービクル、分電盤、制御盤等	キャビネットの仕上げ： ●製造者の標準色仕上げとする。 ○下記部位に取り付けるものは、指定色仕上げとし、それ以外は製造者の標準色仕上げとする。 ○屋外    ○居室（    ）		○設備容量	変圧器総容量：      kVA						○情報表示設備	○出退表示盤：    ○多線直接式      ○パルス伝送式 ○親時計：      回検 ○時刻補正      ○標準電波方式      ○FMラジオ方式      ○GPS方式 ○壁掛式      ○自立形 ○電子式チャイム組込み      ○プログラムタイマー組込み	○17型    ○19型    ○21型	
	●屋外部の支持金具等	屋外に設置する機器付属金物・ボルトナット類及び外壁等への取付用配管支持金具は、溶融亜鉛めっき製またはステンレス製とする。		○変圧器	○油入（○屋外キュービクル    ○    ）      ○モールド（○    ）						○誘導支援設備	○庁舎内連絡用    ○身体障害者用    ○夜間受付用      ○エレベーター用	○17型    ○19型    ○21型	
	電 灯 設 備	○電気方式	幹線：単相      線式      V 分岐：単相      線式      V 分岐：単相      線式      V		○直流電源装置						○非常照明器具電源・受変電設備制御電源共用 ○非常照明器具専用 ○受変電設備専用	○テレビ共同受信設備	○テレビアンテナ：○AU-      ○CSBSA-      ○CSA- ○地上波アンテナマスト：    ○壁面取付形      ○自立形 ○BS・CS用アンテナマスト：○壁面取付形      ○自立形 ○工事着手前アンテナの設置予定位置における電界強度等の調査測定をし、受信の可否を判定した報告書を提出する。	○柱上機器
○連続調光形LEDとする室名等		室名（    ）		○蓄電池	○鉛蓄電池（○HS    ○MSE    ○    ） ○アルカリ蓄電池（○AH    ○AMH    ○AHH    ○    ） ○リチウムイオン電池（○    ）	○監視カメラ設備	○白黒方式      ○カラー方式 ○ネットワーク接続方式    ○専用回線方式	○高圧ケーブルの端末処理	屋外側：○一般用      ○耐塩用					
○誘導灯		○電池内蔵形      ○電池別置形		○交流無停電電源装置(UPS)	給電方式：○常時インバータ給電方式    ○ラインインタラクティブ方式 ○常時商用給電方式 方式：○単相2線      ○単相3線      ○三相3線 電圧：    100V      200/100V      200V 容量：      kVA 補償時間：    分以上      電解液処理：	○駐車場管制設備	○検知器：      ○光線式      ○ループコイル式	○外灯設備	○定格電圧：      V      W ○ポール内には、配線用遮断器（トリップ機構無し）を設ける。					
○非常用照明器具		○電池内蔵形      ○電池別置形		○発電機	○形式      ○簡易形      ○キュービクル式      ○オープン形 電気方式：三相3線式    50Hz 電圧：      V 定格出力：      kVA 方式等：始動方式      ○電気方式      ○空気式 冷却方式      ○ラジエータ式    ○水冷循環式 冷却水      ○不凍液を混合した水道水    ○水道水	○防犯・入退室管理設備	接地工事：      ○本工事      ○別途工事      ○ 時刻補正：      ○親時計      ○時刻補正装置      ○	○その他	東北電力(株)外線工事基準（架空線編）に準ずる。					
動 力 設 備	○ハイテンションアウトレット	○飛び出し形      ○外部固定形 ○銅合金形      ○アルミ製		○原動機	形式：    ○ディーゼル      ○ガスタービン    ○マイクロガスタービン ○ガスエンジン 定格出力：    kW(PS)以上 定格出力：    kVA 方式等：    始動方式      ○電気方式      ○空気式 冷却方式      ○ラジエータ式    ○水冷循環式 冷却水      ○不凍液を混合した水道水    ○水道水	○自動火災報知装置	○受信機：      型      級      回線 ○壁掛形      ○自立形 ○単独      ○複合盤（自火報    回線、自動閉鎖    回線、ガス漏れ警報    回線）	構 内 通 信 線 路	○工事範囲	○管路    ○配線				
	●電気方式	幹線：三相    3線式    200V 分岐：三相    3線式    200V		○排気系統配管	断熱材：○ロックウール      ○ 厚さ等：○15mm      ○	○自動火災報知装置	○副受信機：    回線 ○機器収容箱：    ○専用形（○埋込形    ○露出形） ○屋内消火栓箱に組込み				○用途	○電話用○時計・拡声用      ○火災報知用      ○情報通信      ○		
	○警報盤	○壁掛式（電源装置    ○内蔵    ○別置）		○燃料	種類：    ○軽油      ○灯油      ○A重油    ○燃料ガス（○燃料小出槽    リットル） 主貯油槽(地下)：○なし    ○あり（○別途    ○本工事）	○自動閉鎖装置	○埋込形      ○露出形 緊急地震放送：    ○行わない      ○行う				○配管路（材質）	○PLP    ○GP      ○FEP    ○PE      ○GLP    ○GLT		
	○電磁開閉器用押釦	○埋込連用形配線器具      ○		○太陽光発電装置	太陽電池アレイ公称電力：      kW パワーコンディショナ 電気方式：    相    線式 交流出力電圧：    V 定格出力：      kW	○非常警報装置	○埋込形      ○露出形 緊急地震放送：    ○行わない      ○行う				○敷設方法	○地中埋設式（標識シート    ○埋設しない      ○埋設する） ○架空線式		
電 熱 設 備	●機器への接続	電動機等への接続は本工事とする。		構 内 交 換 設 備	○電話交換機	○自動火災報知装置	○ガス漏れ警報装置	○受信機：      型      回線（○都市ガス用    ○液化石油ガス用） ○単独（○壁掛型    ○自立形）    ○自火報受信機等との複合盤	○工事範囲	○管路    ○配線				
	●電動機等の接地	図示以外は金属管接地とする。									○電話機	○本工事      ○別途工事 ○ボタン電話機    ○多機能電話機    ○内線電話機 ○デジタルコードレス電話機	○用途	○電話用○時計・拡声用      ○火災報知用      ○情報通信      ○
	●総合動作試験	○無      ●有									○電話機への配線	電話機1台につき、次のものを見込む。 ○EM-TIEF0.65-2C（○20m    ○    m） ○EM-BTIEE0.4-2P（○20m    ○    m）	○敷設方法	○地中埋設式（標識シート    ○埋設しない      ○埋設する） ○架空線式
電 熱 設 備	○電気方式	幹線：    相      線式      V 分岐：    相      線式      V		構 内 交 換 設 備	○電話交換機	○自動火災報知装置	○ガス漏れ警報装置	○受信機：      型      回線（○都市ガス用    ○液化石油ガス用） ○単独（○壁掛型    ○自立形）    ○自火報受信機等との複合盤	○工事範囲	○管路    ○配線				
	○発熱線	○第2種    ○第4種									○電話機	○本工事      ○別途工事 ○ボタン電話機    ○多機能電話機    ○内線電話機 ○デジタルコードレス電話機	○用途	○電話用○時計・拡声用      ○火災報知用      ○情報通信      ○
	○施工場所及び面積	○表玄関ポーチ      約      m <sup>2</sup> ○      約      m <sup>2</sup> ○      約      m <sup>2</sup>									○電話機への配線	電話機1台につき、次のものを見込む。 ○EM-TIEF0.65-2C（○20m    ○    m） ○EM-BTIEE0.4-2P（○20m    ○    m）	○敷設方法	○地中埋設式（標識シート    ○埋設しない      ○埋設する） ○架空線式

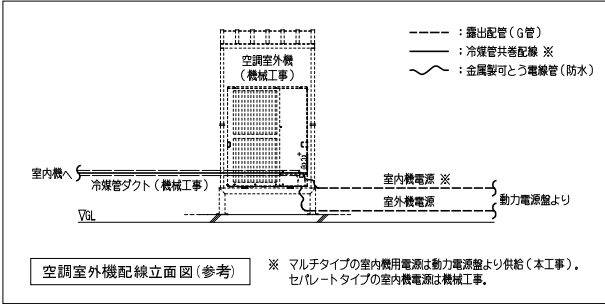
承認	担当	製図		
			下田小学校空調設備整備工事	A1:NON
			電気設備改修工事 特記仕様書(2)	A3:NON

E-2

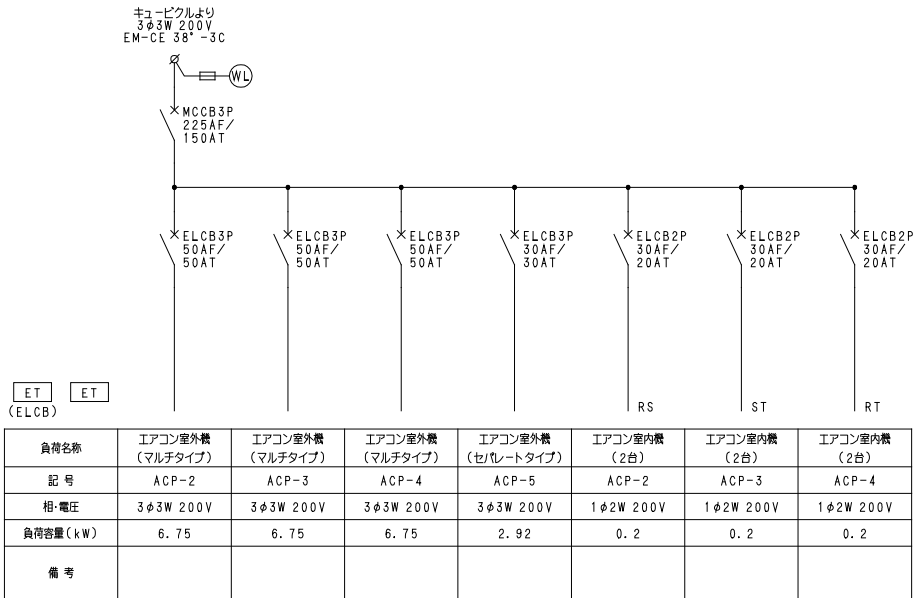




動力電源盤 P-A 結線図 屋外壁掛型



- (注記)
- 新設動力電源盤は屋外防水型、指定色仕上げとする。
  - ブレーカおよび電気負荷容量は設計想定メーカーを採用のため、  
機械工事機器との整合性を図り、機器を選定すること。
  - マルチタイプの室内機電源回路は1φ200Vとするし、負荷平衡を  
考慮した構成とすること。
  - 扉内側に「冷房専用回路」と記載すること。
  - 壁掛盤取付に際し、底枠の鉄筋を切断しない様に留意のこと。



動力電源盤 P-B 結線図 屋外壁掛型



凡 例

記 号	名称・仕様	備 考
	動力電源盤	別図結線図参照
	空調室外機（機械工事）	
	空調室内機（機械工事）	マルチタイプの電源配線は本工事、セパレートタイプの電源配線は別途工事。
	露出配管	配線リスト参照
	冷媒管共巻配線	配線リスト参照
	MM1Aスイッチボックス（4個用）	空調機リモコン（機械工事）用 H=1500
	既設コンセント 取外し・再取付 2P1E15A x 2	MM1Aスイッチボックス（1個用）取付のうえ コンセントを再取付（H=300）

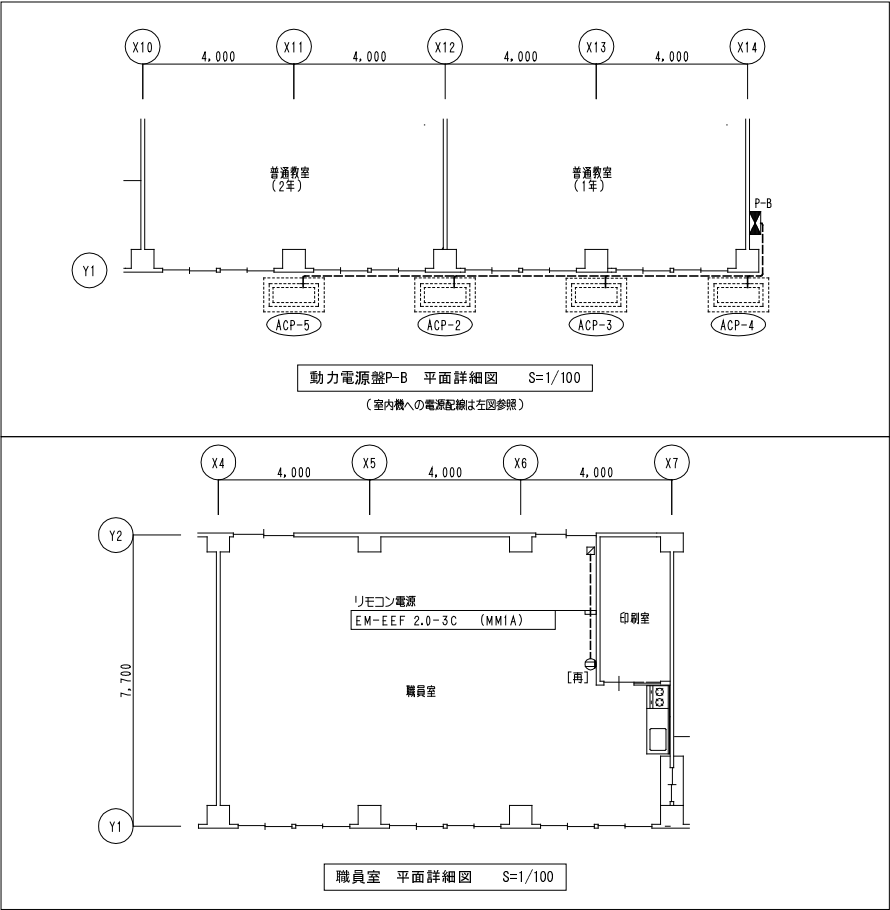
空調機リモコン用  
電源工事

特記なき配管配線は下記による。		備 考
	EM-CE 3.5' - 3C (冷媒管共巻)	室内機電源（マルチタイプ）
	EM-CE 3.5' - 3C X 2 (冷媒管共巻)	室内機電源（マルチタイプ）

配線リスト

自	至	機器名称	電気容量	配 線	保護管	備 考
P-A	ACP-1	パッケージエアコン（セパレートタイプ） 室外機	3φ3W200V 3.42 kW	EM-CE 5.5' - 3C E2.0	(G28) ~ (F2-30WP)	室内機の電源配線は 機械工事
P-B	ACP-2	パッケージエアコン（マルチタイプ） 室外機	3φ3W200V 6.75 kW	EM-CE 14' - 3C E2.0	(G28) ~ (F2-30WP)	
		室内機	1φ2W200V 0.2 kW	EM-CE 3.5' - 3C	(G22) ~ (F2-24WP)	
	ACP-3	パッケージエアコン（マルチタイプ） 室外機	3φ3W200V 6.75 kW	EM-CE 14' - 3C E2.0	(G28) ~ (F2-30WP)	
		室内機	1φ2W200V 0.2 kW	EM-CE 3.5' - 3C	(G22) ~ (F2-24WP)	
	ACP-4	パッケージエアコン（マルチタイプ） 室外機	3φ3W200V 6.75 kW	EM-CE 14' - 3C E2.0	(G28) ~ (F2-30WP)	
		室内機	1φ2W200V 0.2 kW	EM-CE 3.5' - 3C	(G22) ~ (F2-24WP)	
	ACP-5	パッケージエアコン（セパレートタイプ） 室外機	3φ3W200V 2.92 kW	EM-CE 5.5' - 3C E2.0	(G28) ~ (F2-30WP)	室内機の電源配線は 機械工事

機器接続部は金属製可とう電線管を使用すること。



は、エアコン設置対象室を示す

承認	担当	製図

下田小学校空調設備整備工事

動力設備図

A1:1/100, 200

A3:1/200, 400

E-5